



ガイドンス

1

財務諸表論の試験概要

① 試験形式及び合格基準

(1) 試験形式

財務諸表論は三問構成になっており近年の本試験は第一、二問は理論問題、第三問は総合計算問題の試験形式になっています。

	形式
第一問	理論問題
第二問	理論問題
第三問	総合計算問題

(2) 試験時間

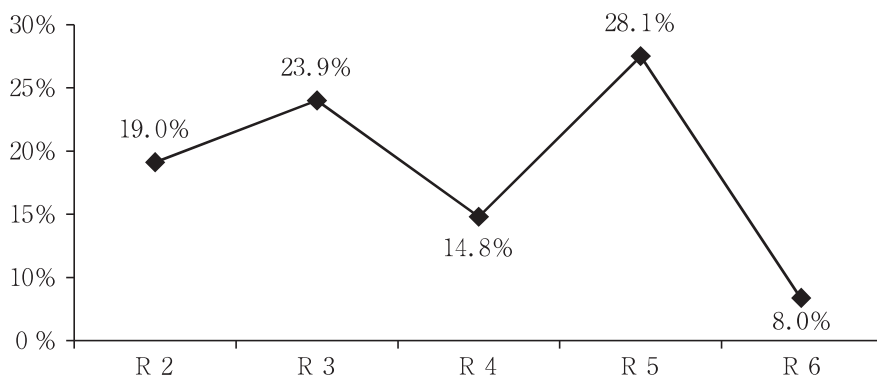
試験時間は2時間になります。

(3) 合格基準

合格基準点は満点の60%になります。

② 財務諸表論の合格率

直近5年間の合格率



※直近5年間の受験者・合格者

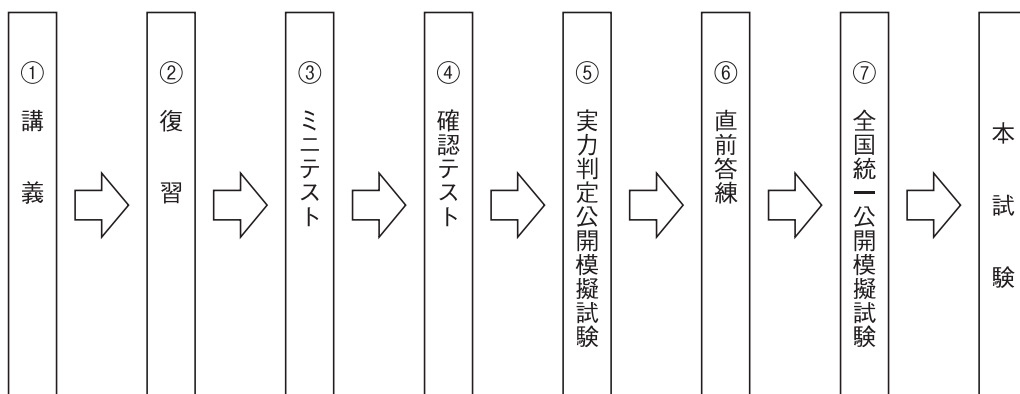
	令和2年度 (第70回)	令和3年度 (第71回)	令和4年度 (第72回)	令和5年度 (第73回)	令和6年度 (第74回)
受験者数	8,568人	9,198人	10,118人	13,260人	13,665人
合格者数	1,630人	2,196人	1,502人	3,726人	1,099人
合格率	19.0%	23.9%	14.8%	28.1%	8.0%

(出典：国税庁HP)

2

学習方法

① 本試験までの流れ



(1) ミニテスト

ミニテストは前回以前の学習項目が定着できているかを確認するものになります。ミニテストでは満点を目指しましょう。

(2) 確認テスト

確認テストは、一定期間学習した内容が定着できているかを確認するものになります。ミニテストより出題範囲が広がりますので、計画的な準備が必要になります。

(3) 実力判定公開模擬試験

実力判定公開模擬試験は基本項目を確認するための模擬試験になります。万全な状態で直前答練を迎えていただくため、これまでの学習項目を総復習した上で受験する必要があります。

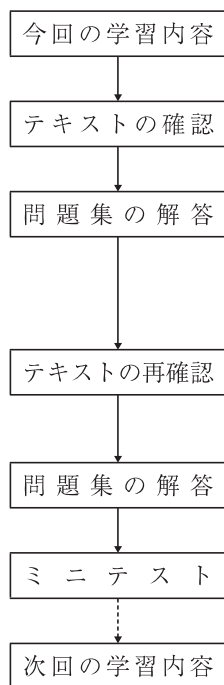
(4) 直前答練

直前答練は基本項目の総復習を終えた上で、合格答案作成能力を養うために実施する模擬試験になります。

(5) 全国統一公開模擬試験

全国統一公開模擬試験は仮想本試験の位置付けとなる模擬試験になります。

② 1 講義ごとの学習スケジュール



各項目の内容や考え方、設例等で問題の解答方法・注意点を確認します。

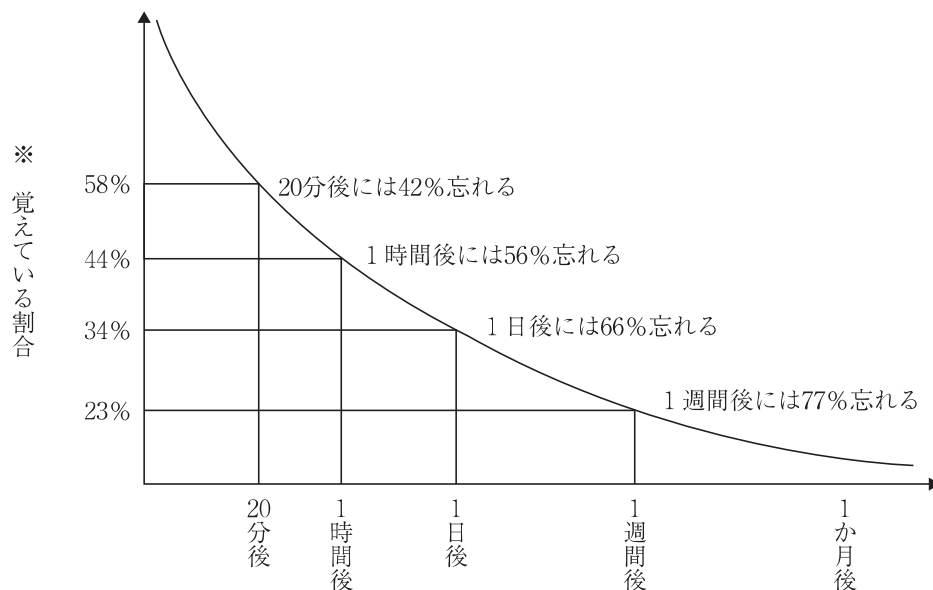
問題集に記載されている標準時間内でミスなく解答できるようになることが目標になります。そのためには、間違えた箇所の確認・原因分析が不可欠です。標準時間内でミスなく解答できるまで繰り返し解答を行いましょう。

原因分析した結果、項目の再インプットの必要があれば、もう一度テキストで各項目の確認をしましょう。

③ 効率的・効果的な学習法

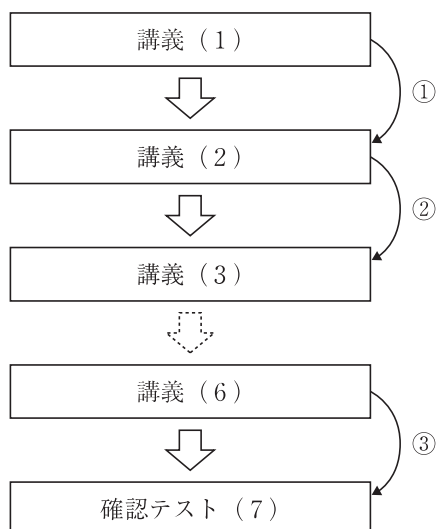
(1) エビングハウスの忘却曲線

講義後20分で42%、1時間で56%のことを忘れてしまいます。時間を空けて復習を行うと忘れたことを思い出すところから始まりますので非効率といえます。覚えている割合が大きいとき(講義後すぐ)に復習を行うようにしましょう。結果として、復習時間の短縮につながります。

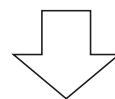


(2) 確認テスト、各種模擬試験までの学習の流れ

① 確認テストまでの学習の流れ

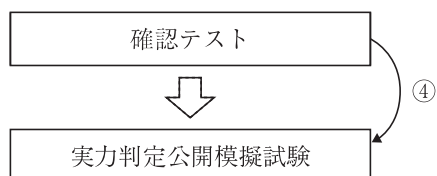


- ①講義 (1) の復習
- ②講義 (2) の復習 + 講義 (1) の復習
- ③講義 (6) の復習 + 全体の復習

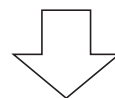


短期間の反復学習で
学習項目の長期記憶化！！

② 実力判定公開模擬試験までの学習の流れ

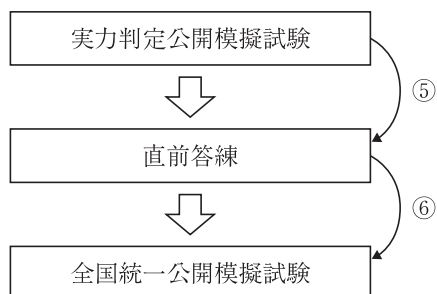


- ④基本項目の総復習

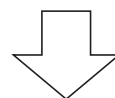


総復習を行うことにより
学習項目の完全定着！！

③ 全国統一公開模擬試験までの学習の流れ



- ⑤苦手項目の復習
- ⑥合格答案作成能力の習得



本試験レベルの問題を解答することにより
合格答案の作成に必要な知識・技能を習得！！

④ 学習管理表

学習計画を立てることで、効果的・効率的な学習を行うことができます。下記の作成手順を参考にして、1週間の学習計画を立てましょう。(次ページの学習管理表をコピーの上、使用してください。)

(1) 学習計画を立てる

- ① 学習が出来ない時間を以下の手順に倣って記入します

手順1 お仕事、学校などの時間を記入

手順2 移動時間等を記入

手順3 起床時間、就寝時間を記入

- ② 空いた時間でテキストの確認や問題演習の予定を組みます

・解答する問題を具体的に記入(問題1～5など)

・予定学習時間を記入

※ 複数科目を学習している場合には、すべての科目の予定を反映させます。

(2) 学習計画を遂行する

計画通りに遂行するためには、次にどのように行動すべきか考える必要があります。1週間の予定をあらかじめ可視化して計画的に行動しましょう。

(3) 学習計画の振り返り

- ① 毎日、計画した問題が解答できたかを確認しましょう

できなかった場合には翌日以降の学習計画に組み込むようにしましょう

- ② どのくらい学習したか(日ごと)

実際の学習時間を記入

- ③ 1週間の振り返りを記入

税理士試験合格のための学習管理表

作成日： 年 月 日

登録番号：

氏 名：

使用方法：① 黒字で予定の記入 ⇒ ② 赤字で実際に修正 ⇒ ③ 1週間の振り返りを記入

日付	／	／	／	／	／	／	／
曜日	月	火	水	木	金	土	日
早朝							
6時	00分						
	30分						
7時	00分						
	30分						
8時	00分						
	30分						
9時	00分						
	30分						
10時	00分						
	30分						
11時	00分						
	30分						
12時	00分						
	30分						
13時	00分						
	30分						
14時	00分						
	30分						
15時	00分						
	30分						
16時	00分						
	30分						
17時	00分						
	30分						
18時	00分						
	30分						
19時	00分						
	30分						
20時	00分						
	30分						
21時	00分						
	30分						
22時	00分						
	30分						
23時	00分						
	30分						
夜間							
学習 時間	予定	h	h	h	h	h	h
	結果	h	h	h	h	h	h

【1週間振り返り】

予定学習時間： h 学習時間結果： h